

安全・安心で魅力的な公共施設を 次世代に引き継ぐために

～三島市公共施設保全計画【個別施設計画】を策定しました～



市では、市民サービスの向上と都市機能の充実を図るため、これまでに小、中学校の

義務教育施設をはじめ、福祉、社会教育、スポーツ、市営住宅などのさまざまな公共施設を整備してきました。これらの施設の約51.5%は建築後35年以上経過しており、全体的に老朽化が進んでいることから、今後、改修や建替えが集中的に発生し、多額の費用負担が予想されます。一方で、生産年齢人口の減少や高齢化の進行により、今後、厳しい財政状況となることが予想されます。今ある公共施設のすべてを現状のまま維持していくことは困難です。

市では、施設ごとの具体的な対策内容（再編の方向性など）を定めた『公共施設保全計画（個別施設計画）』【表1】を令和2年3月に策定しました。今後、本計画に基づいて、市民の皆様と一緒に各施設に対する取り組みを進めて参ります。

問管財課 ☎0836・26026

基本的な考え方

①公共施設の整備・運営に係る経費を削減するため、施設の統廃合、運営の効率化、建築物の長寿命化、民間活力の活用などの取り組みを実施していきます。

②公共施設は、市民の皆様の暮らしを豊かにし、まち全体の魅力を高める役割を担っています。このため、公共施設の削減に関する取り組みばかり進めると、まちの魅力が減少し、それが人口の減少に繋がります。まちが後ろ向きで暗くなってしまうと、公共施設を単に減らすのではなく、人が集まり、住みたくなるまちに向けて、使用しやすく、使って楽しい公共施設の整備も併せて実施していきます。

③公共建築物の点検や修繕を適切に行うことにより、利用者の安全・安心を確保します。

重点事業

■ まちの魅力づくり

①市民文化会館は、劣化改修に併せて、機能向上を図り、誰もが気軽に憩うとともに、バラエティ豊かな活動を促す「新しい広場」である文化の創造・交流拠点として整備します。

②市民体育館について、空調の設置や床の張替え等の整備を行うことにより、利用者の利便性を向上させて、より多くの市民に利用していただき、スポーツを介した交流の場として整備します。

③長伏プールについては、老朽化が激しいため廃止する予定です。廃止後跡地については、地域の声を聴く中で、長伏公園、長伏グラウンドを含めて、スポーツ健康都市のシンボルとなるように整備します。

■ 新庁舎建設に向けた取り組み

新庁舎建設については、行政手続きのデジタル化を進める中で、市民の皆様の意見を聴きながら最適な規模、建設場所、建設方式などを検討していきます。

■ 学校を地域拠点に

児童、生徒の安全・安心及び教育環境の確保を最優先に考える中で、地域にある公共施設機能の学校への複合化を検討していきます。地域の実情にあった複合化を行うことで、魅力ある地域の形成を目指していきます。

- ①コミュニティ防災センターの貸館機能を学校へ複合化します。
- ②北上高齢者すこやかセンターの機能を北上小学校へ複合化します。
- ③エコセンター（環境活動）の機能を東小学校へ複合化します。

■ 災害対策

近年、各地で地震や豪雨などの自然災害が多発していることから、避難所をはじめとする防災拠点の整備、充実を図ることにより、防災力を強化し、災害に強いまちづくりを進めます。

- ① 学校の校舎など、体育館以外のスペースを避難所として活用します。
- ② 整備計画に基づき、防災資機材や避難生活用品などの整備を進めます。

「協力ありがとうございました」

昨年の広報みしま5月1日号に素案を掲載以降、市民の皆様には懇談会やワークショップなどを通じて、さまざまな意見をいただき、計画へ反映させていただきました。

今後は、本計画に基づき施設の改修や複合化等の取り組みを進めていくこととなりますが、実施にあたりましては改めてワークショップ等を開催して、市民の皆様のご意見を聞きたいと考えております。

【表1】

「公共施設保全計画（個別施設計画）」各施設の対策内容

計画期間：2020～2049年度（30年間）

分類	対策内容
	【短期】2020～2029年度 【中期】2030～2039年度 【長期】2040～2049年度
庁舎	新庁舎の建設を検討【短期～中期】 (本庁舎、大社町別館、中央町別館、保健センター、総合防災センター、社会福祉会館、高齢者いきがいセンター、コミュニティ防災センターにある防災備蓄品の機能集約を検討)
小学校(14校)中学校(7校)	規模の適正化に関しては、学校のあり方の検討を開始する基準を定めた「三島市立学校あり方検討指針」に基づいて対応。
幼稚園(11園)	在園児数や申込みの状況を勘案しつつ統合などによる適正配置を検討【短期～中期】 《組合せ例》東幼稚園と南幼稚園、西幼稚園と北幼稚園、錦田幼稚園と坂幼稚園と旭ヶ丘幼稚園、徳倉幼稚園と沢地幼稚園、松本幼稚園と大場幼稚園
保育園(6園)	在園児数や申込みの状況を勘案しつつ統合または民営化による適正配置を検討【中期～長期】 《組合せ例》伊豆佐野保育園と光ヶ丘保育園、緑町佐野保育園と青木保育園
子育て支援	①本町子育て支援センターは、現保健センターの建物への移転を検討【中期】 ②児童発達支援事務所は、錦田幼稚園の空きスペースへ移転【短期】
保健福祉	①養護老人ホームは、廃止を検討【耐用年数(20年間)の終了を迎えるまでは存続させ、その間に他のサービス手法を検討】【中期】 ②北上高齢者すこやかセンターは、北上小学校の空きスペースへ移転を検討【短期】 ③おんすいち作業所および、さわじ作業所は、福祉団体への売却などを検討【短期】 ④佐野あゆみの里(南棟)は廃止を検討【短期】
生涯学習	箱根の里は、民間活力の活用を検討【短期～中期】
コミュニティ・防災	①4地区(東、西、南、北)コミュニティ防災センターについて、貸館機能は、学校(東小、西小、南小、北中)の空きスペースへの移転を検討【短期】 ②本町市民活動センターは、現保健センターの建物への移転を検討【中期】
市営住宅	利便性などを考慮し、建て替え・大規模改修に合わせて部屋数を施設間で調整 《拡充》日の出町【中期】、藤代【短期】、南二日町【短期】 《縮小》光ヶ丘【長期】、山田【短期】、柳郷地【中期】
文化	エコセンターについて、環境活動を東小の空きスペースへ移動した上で、文化財倉庫へ転用することを検討(一般開放は一部継続)【短期】
産業	市営中央駐車場は民間事業者へ売却を検討【中期】
体育	屋外プール(長伏【短期】、上岩崎【中期】)は廃止を検討
その他	旧北上公民館は廃止を検討【短期】

◆上記の表に記載のない施設は、原則として現状維持の考えです。